

動静表を出す前に一読を!

2017年夏 心も身体もリフレッシュしたい

香川教育

発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
[組合員の購読料は組合費に含む]

香教組ホームページ

http://kakyoso.com/

夏休み前 特別号外

2017年6月号外

4月から目の回るような忙しさが続いた毎日。夏休みまであと3週間。とりあえず、一息つける夏休みがやってきます。職場では、夏休みの「動静」についての声が聞こえてきている頃です。長期休業中に関係する、私たちの権利をまとめました。教職員に保障されている権利を有効に活用し、十分休養をとり、リフレッシュするとともに、秋に向けて英気を養いましょう。

夏休みだからこそ自主研修を

教育公務員特例法

◇ 21条

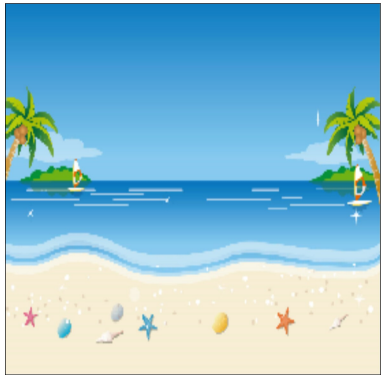
「教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない」

★ 教員の研修は、教育活動に直接結びついているので、必ず研修をするべきだというものです。

◇ 22条2項

「教員は、授業に支障のない限り、本属長の承認を受けて、勤務場所を離れて研修を行うことができる」

★ 夏季休業中は基本的には授業がない期間です。教員



が自主的・主体的な研修を行う絶好のチャンスです。

「研修」と「年休」の区別をはっきりさせて、日頃できない研修をしっかりと行いましょう。

毎年、夏季休業中に開かれて全国各地で学びの場がある民間教育研究団体が主催している研究会は、研修を深めるよい場となります(裏面参照)

全国の様々な場所での勉強会が開かれています。ぜひ、研修や出張を申し出ましょう。

趣味の充実も

もちろん自分の趣味や特技を伸ばす時間に使うのもいいでしょう。経験や知識が豊富であればあるほど、教育実践にも深みが増します。「年休」を有効に使い、プライベートな時間も充実させたいものです。

研修の取扱いについて夏季休業中の取扱い

最近、教職員が希望する出張や研修が取れないという話を聞きます。これは、2002年に文科省が「夏季休業期間等における公立学校の教育職員の勤務管理について」との通知を出したことが影響していると考えられます。この通知を受け、夏休みにしかできない必要な研修さえも認めようとしない管理職も見受け

られます。県教委は、毎年、夏休み前の交渉では「教員として、資質や指導力の向上のため、研修は極めて重要研修の取扱いについては、法令に基づき校長の責任と権限で判断される」と回答しています。何が何でも研修を認めないという管理職の姿勢は、問われるべきものです

夏季特休は5日、厚生職免は2日

◇夏季「特別休暇」

6月から9月までの4ヶ月間内、5日までとれます。1日単位で取得することとなっていますが、休暇が取りにくいこともあり、半日単位で取得できるのが通例です。

「特別休暇申請書」の「理由欄」に「夏季休暇」と書きます。

◇「厚生職免」

旅館、ホテルなどの宿泊保養施設(キャンプ場やオートキャンプ場は除く)を利用する場合、に取れます。年間(暦年)2日以内で1日単位となります。学校長に提出する「職務に専念する義務免除申請書」の免除事由欄には「宿泊保養施設利用」と記入します。

互助会は、現在選択型福利厚生(兼)「宿泊保養施設利用補助」事業という形で年1回補助が出ます。利用したホテル等の領収書を添えて「宿泊保養施設

利用補助金請求書」を教職員互助会に提出すれば、一万円を限度に補助金が支給されます。ただし、請求は年1回県外でも県内でも同じです。

夏休み短縮等で日程が厳しいこともあり、この間に市町教委の行事や校内での行事が入っているという話を聞きます。

県教委が行事を入れない日 今年8月8日(火)~15日(火)

この制度の本来の趣旨を考えれば、本末転倒です。職場の情報をお寄せください。2016年度、高松市はお盆の期間

小黑板

(13日~15日)は管理職が当番にあたる。とした。残念ながら、周知徹底不十分だった。2017年度は、周知徹底・運用されるはずだ。善通寺市は、かなり前からお盆期間を学校閉庁とし、保護者にも周知している。東かがわ市は、お盆期間の学校閉庁を検討し、法の整備をしたいと、交渉で回答している。お盆の期間は、訪問客・電話もほとんどなく、出勤する職員もいない。当番だけで勤務することが通例だ。そういえば20数年前、8月15日の当番の日、台風の直撃に遭い1人で、役場の対応、校内の巡視、片付けに追われたことを思い出した。夏休みが短縮された市町

お盆の学校閉庁

も増え、教職員が夏休みに十分にリフレッシュの時間が取れなくなっているという声が上がっている。お盆期間の学校閉庁は、急務ではないか。先日、三木町の校長会で、お盆の期間に当番は置かないと決定された。聞いた。この「香川教育」で他市町のお盆期間の勤務の状況を知り、ある校長が提案したことがきっかけだとか。お盆期間の学校閉庁への一歩となったに違いない。どの学校の管理職も、教職員に休養してもらいたいと願っているはずだ。しかし、業務内容はそのまま、「休養を」と言われても職員はほとんどは、持ち帰って仕事をしていることもまた確かなことだ。抜本的な改革が望まれる。

2017年度

日本民教連加盟団体夏季全国集会一覧

番号	団体名	日時・場所	大会テーマ・公園・分科会など主な内容	参加費・宿泊費・問い合わせ、申込先
1	新しい絵の会 (絵の会)	7月29日(木)~31日(月) 神奈川県法政二中・高	▼「どの子にも表現する力と生きるよろこびを」 「実技講座」「分科会」「課題別講座」「創作の広場」	▼参加費 7000円 1日参加,000円 ▼問い合わせ:0463-82-5215 携帯:090-1219-8343 事務局長 三嶋 真人
2	音楽教育の会	7月28日(金)~30日(月) 福知山市三段池体育館	▼大会テーマ「今を拓く希望の歌」共同研究者 志村泉(ピアニスト) ゲスト 寺嶋陸也(作曲家・ピアニスト) ●京都府教育委員会・福知山市・福知山教育委員会後援	▼参加費 8000円、学生 5000円、1日参加5500円 ▼宿泊費 7000円~9500円(予定) ▼連絡先 山本 誠 TEL 0771-23-9907
3	科学教育研究協議会 (科教協)	8月7日(月)~9日(水) なぎさ公園小学校・広島 なぎさ中学高等学校	▼大会テーマ:「自然科学をすべての国民のものに」-平和のための自然科学教育の創造を- ★講演「ヒロシマの心」江種祐司(被爆教職員の会会長)	▼参加費:2日以上参加科教協会員4000円未会員5000円県内 ▼申込み:科教協HPより 問い合わせ:19時~21時 090-7421-5870
4	NPO法人・ 家庭科教育研究者連盟 (家教連)	8月5日(土)6日(日) 長野市、主会場長野県教育会館	▼集会テーマ:子ども・青年を生活の主人公に-家庭科教育の可能性- ★映画上映「わたしの、終わらない旅」★記念講演:映画監督 坂田 雅子さん	▼参加費:一般4500円 会員 4000円 学生2500円 ▼宿泊は希望者に紹介する ▼連絡先 044-272-8263(中澤)
5	漢字指導法研究会 (国字研)	7月31日(月) 東京・府中市府中グリーン ンプラザ	▼大会テーマ「学びあい、ことばの世界をひろげる漢字の学習」 ★全体会 漢字教育の基本提案★学年別分科会★ テーマ別分科会	▼資料代 3000円 ▼問合せ 乗木(ノリキ)養一 TEL&FAX 048-833-8299 メール kanzisido@yahoo.co.jp
6	学力の基礎をきたえ どの子も伸ばす研究会 (学力研)	8日5日(土)~6日(日) エルおおさか(大阪市)	▼大会テーマ「確かな学力と平和な未来をすべての子どもたちに」 ★記念講演「イメージと感覚だけの授業から『考える国語授業』へ」白石範孝(元筑波大学附属小学校教諭)	▼参加費:教職員6000円・父母・学生3000円(会員割引有)。 ▼申込:こくちーず(学力研全国フォーラムで検索) ▼問合せ:学力研
7	学校体育研究同志会 (体育同志会)	8月5日(土)~7日(月) 山梨県笛吹市石和温泉	▼大会テーマ:すべての子どもたちに豊かな運動文化と生きる力を~主権者を育てる体育・健康教育を実践しましょう~ ★記念講演:「『人権』をめぐる大冒険~基本的人権と民主主義を考える~」山梨大学教育人間学部 森本 拓氏	▼参加費:3日9000円2日間7000円 ▼宿泊費:一泊10950円 ▼問合せ:一瀬栄政T(090-5405-6979)
8	教育科学研究会 (教科研)	8月10日(木)~12日(土) 近江八幡ヴォーリス学園 近江兄弟社高校	大会テーマ:不安と不自由をこえる風~こんな子育て・教育どうでしょう ★記念講演 土佐いく子氏	▼参加費 教職員:5000円父母・市民・学生・年金生活者:3000円 1日参加 教職員2500円父母・市民・学生・年金生活者:1500円 ▼連絡先 教科研(火・金の午後)TEL 03-3235-0622
9	技術教育研究会 (技教研)	8月7日(月)~9日(水) 呉羽ハイツ(富山県富山市)	▼テーマ:国民のための技術・職業教育の創造を! ★記念講演:「ものづくり・技術教育とコンピュータ」山西潤一氏(富山大学名誉教授)	▼参加費 5000円 ▼宿泊費 28000円 ▼問合せ先:笹倉千紗子090-2030-0735
10	子どもの遊びと手の労働研究会 (手労研)	8月5日(土)~6日(日) 神戸須磨 寿楼 臨水亭	▼大会テーマ:子どもとともに遊びと手しごとを! 終日遊びと手作り三昧! 手労研にはあなたに会いたい人、会わせたい人がいます。遊びやものづくりでつながりましょう!	▼参加費 5000円▼宿泊費 15000円(1泊2食) ▼申し込みhttp://terouken.jp/kara ▼問合せ 043-290-2580 鈴木 email:t-suzuki@faculty.chiba-u.jp
11	産業教育研究連盟 (産教連)	8月5日(土)~7日(月) 大東文化会館	▼大会テーマ:「巧みな手、科学する頭、人と人を結ぶ心を育む技術教育・家庭科教育から社会を支える力を育む技術教育・家庭科教育」●後援:大東文化大学	▼参加費3000円 ▼申込み:は http://www.sankyoren.comから ▼問合せ:亀山俊平 042-734-5052 mail:kame@mbj.ocn.ne.jp まで。
12	新英語教育研究会 (新英研)	8月5日(土)~7日(月) 立正大学(品川キャンパス)	▼大会テーマ:子ども・教師が希望と自信をもてる英語教育をめざして ★記念講演:「わかりあえることから~いま、なぜ、コミュニケーション教育か~」平田オリザ氏(劇作家)	▼参加費:会員 8000円 未会員 9000円 ▼問合せ:関口昭男 042-791-2733
13	数学教育協議会 (数教協AMI)	8月4日(金)~6日(日) 琉球大学附属中学・小学校他	▼テーマ:子どもとつくり数学の世界~万人(うまんちゅ)の数学~ ★記念講演:「算数・数学・特別支援 わかること、考えること」小田切忠人氏(琉球大学教育学部学部長)	▼参加費 6,000円(学生3,000円)早割あり/宿泊各自で ▼問い合わせ:仲地090-8406-3938(18時~20時)
15	全国学校事務職員制度研究会 (制度研)	8月6日(日)~8日(火) 箱根湯本温泉ホテル	▼大会テーマ:「子ども発、子ども行き~あたりまえの子ども期をどの子にも~」 ★記念講演:「子どもの安心して生きる権利と学校事務職員のこれから」講師 喜多明人氏(早稲田大学)	▼参加費:5000円、一泊2食 12030円 ▼参加申込先:長野市中条中学校下平陽子 026-267-2018
16	全国障害者問題研究会 (全障研)	8月5日(土)宝山ホール 6日(日)鹿児島大学他	▼テーマ:ネクスト50 発達障害のバトンをつないで ★記念講演:ひとり芝居「憲法くん」松元ヒロ(コメディアン)	▼参加費・予約 6000円当日参加7,000円 ▼問合せ 全障研全国事務局 03-5285-2601
17	全国生活指導研究協議会 (全生研)	8月5日(土)~7日(月) 福島テルサ・福島市立岳陽中学校	▼大会テーマ:「福島につどい、子どものしあわせと教育の課題について考えよう」	▼3日間 7000円 早期、子連れ65歳以上1000円割引 ▼連絡先:岸田幸雄 080-3152-8480
19	全国養護教諭サークル協議会 (全養サ)	8月5日(土)~6日(日) 岡山ピュアリティまきび	▼大会テーマ:地域に根差した健康教育の創造をめざして ★記念講演:「友だち地獄から子どもを守る」土井隆義氏(筑波大学教授)	▼サークル費 7,000円・一般7500円・学生 3,000円 ▼問合せ 国際ツーリストビューロー 078-351-2110
20	地理教育研究会 (地教研)	8月5日(土)~7日(月) 東京世田谷区池尻筑波大学附属駒場中・高等学校	▼テーマ「子どもとともに地域に学ぶ地理教育の創造を」~地教研30年の成果を生かす ★講演:東京湾岸開発を考える	▼参加費 4000円現地見学6000円 ▼申込問合せ:地教研事務局 chikyouden@sepia.plala.or.jp
21	一般社団法人 歴史教育者協議会 (歴教協)	8月4日(金)~6日(日) 川崎市法政第二中高	▼テーマ:地域に生きる希望を子どもたちに ▼記念講演:「憲法施行70年 ジャーナリストが見た日本の教育」金平茂紀氏(ジャーナリスト)	▼会員・教員 5500円 ▼申し込み・宿泊など HPIに詳細 歴教協 03-3947-5701

まだまだたくさんあります。詳細は香教組HPにてご確認ください。